タイヤ、脱落

運行前点検

タイヤ、ホイール、ナット…そして、『スペアタイヤ』の点検

タイヤ交換後の…増し締めの実施を！

『水』と『オイル』の点検も忘れずに

遠軽町 「トンネルでタイヤが外れた」 走行中にガタつきを感じた直後にタイヤが外れた

脱落したのは、左後ろの夏タイヤ
運転手が自ら交換の夏タイヤ 巻き込まれた人や車なし

2025/5/5(月)

5日午前11時すぎ、遠軽町の国道450号線のトンネル内で、走行中の軽ワゴン車からタイヤが外れる事故がありました。脱落したのは、左後ろの夏タイヤ1本で、巻き込まれた人や車はなく、けが人はいません。軽ワゴン車の男性運転手は、走行中にガタつきを感じた直後にタイヤが外れたと警察に説明しているということです。警察は、ナットの緩みなどタイヤの装着に問題がなかったか調べるとともに、ドライバーには車の点検を呼びかけています。

北見 2日前から異音していたが 走行中の乗用車から左前タイヤ1本脱落

10m先にコロコロ、巻き込まれた人や車なし
4月ごろ自分で交換

2025/5/6(火)

6日午前11時前、北見市で走行中の乗用車から左前タイヤ1本が外れる事故がありました。外れたのは左前のタイヤ1本で、タイヤは10メートルほど先に転がりましたが、巻き込まれた人や車はありません。警察によりますと、運転手は4月ごろに自分で冬タイヤから夏タイヤに交換。また運転手は、2日前から異音がしていたことに気付いていましたが、タイヤの脱落につながると思わなかったなどと説明しているということです。警察はタイヤ交換後、定期的なナットの締め付けなど、運転前の状態確認を徹底するよう呼びかけています。